

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報

確認年月日: 令和7年1月31日

施設名	盛岡てがみ館		
住所	盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでつ6階		
指定管理者名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	所管課名	歴史文化課
指定管理料(年額)	22,357,000円		
今回確認期間	令和 5 年 12 月 1 日 から令和 6 年 11 月 30 日 まで (12 ヶ月間)		

2、業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		327 日	327日
延べ利用者数	個人	4,000 人	4,176 人
	団体	20 人	74 人
主要事業開催回数	展示活動事業(企画展・特別展・収蔵資料展)	6 件	6 件
	教育普及事業(講座・ワークショップなど)	6 件	7 件
	出前講座	4 件	2 件
	ギャラリートークなど	6 件	6 件

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	適 ・ 要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	適 ・ 要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適 ・ 要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適 ・ 要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	適 ・ 要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適 ・ 要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適 ・ 要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適 ・ 要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	適 ・ 要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適 ・ 要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適 ・ 要改善
管理確保	適正な人数の職員が配置されているか。	適 ・ 要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適 ・ 要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適 ・ 要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報情報	施設で取り扱う個人情報、特記仕様書に基づき扱われているか。	適 ・ 要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	適 ・ 要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	適 ・ 要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	適 ・ 要改善

3、サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か。	適 ・ 要改善
	利用者への対応のマナーは適切か。	適 ・ 要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適 ・ 要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適 ・ 要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適 ・ 要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適 ・ 要改善
要苦望情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか。	適 ・ 要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか。	適 ・ 要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適 ・ 要改善
	事業内容は利用者のニーズに合っているか。	適 ・ 要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適 ・ 要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

・外国人観光客に向けて、館内の案内板をピクトグラムと英語表記を加えたものに変更した。
・8月の大雨による避難指示の発令に伴い、館の災害対応マニュアルの改善を図り、来館者への対応を再確認した。
・開館して25年が経過し、施設の経年劣化が顕著である。期間内では誘導灯の交換とトイレの自動水栓の修繕を行った。特に今年は照明機器の劣化が激しく、蛍光灯交換時にソケットが割れてしまう事例が起きた。長寿命化計画を踏まえ、担当課との連携を図りながら優先順位をつけて修繕を行いたい。
・事業では、宮沢賢治の『春と修羅』が出版されてから100年にあたることちなんだ特別展と企画展を開催した。紺屋町かいわいスタンプラリーのテーマとも関連して好評を博した。また全国藩校サミットの盛岡開催に併せた特別展を開催し、全国の藩校サミット関係者の入館にもつながるよう努めた。

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
施設・設備の経年劣化では、特に照明機器については故障、LEDへの交換工事など、所管課との連絡を密にし、優先順位をつけて対処していきたい。展示事業については、戦後80年にちなんだ展示や先人の周年に係る企画展、また「盛岡の先人教育」第3期推進計画と関連した常設展を開催し、来館者の増加に努めたい。各講座など事業についても好評を博しているので、次年度も継続して取り組んでいきたい。	施設の修繕対応については、細やかに情報共有され、適切に対応いただいた。今後も継続して連絡を密に対応いただきたい。適正な施設の管理運営が行われていることが確認できたため、今後も企画展等の周知に力を入れていただくとともに、より一層の市民サービスの向上と効率的な管理運営に努めていただきたい。

